

事務事業名		塵芥車両更新(購入)事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業							
総合計画	政策名	0:4: 自然環境と生活環境のとれたまちづくり				所属課	住民課	担当	環境衛生担当				
	施策名	0:1: 自然環境保全の推進				課長名	見形 儀雄	担当者名	増渕 邦良				
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等					
		1	0	4	0	2	0	1	0	2	ごみ収集運搬費	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度~	年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 家庭から排出されるごみの収集は、町民の生活を維持するための必要不可欠なサービスである。町自律計画の重点5項目に挙げられていたごみ収集について、民間委託等を検討した経過があった。その結果、直営により収集運搬を行い、労務のみ町シルバー人材センターに委託することが経済的であると判断し、平成20年度より現在の手法で、この業務にあたっている。現有の塵芥車両は、パッカー車3台、粗大車1台の計4台である。その中で、老朽化の著しいパッカー車(2号車)及び粗大車の更新事業である。なお、2号車の経過年数は13年(平成12年登録車)で走行距離は33万km、粗大車の経過年数は21年(平成4年登録車)で走行距離は12万kmである。</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること) 塵芥車購入費 10,000千円 維持管理費 1,500千円 粗大車購入費 6,000千円 維持管理費 550千円</p>											

(1) 事務事業の目的と指標			
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		
老朽化による塵芥車及び粗大車の更新(購入)	名称	単位	
	ア 塵芥車両更新(購入)台数	台	
	イ		
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)		
老朽化による塵芥車及び粗大車の更新(購入)	名称	単位	
	ア 塵芥車両更新(購入)台数	台	
	イ		
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		
一般廃棄物の適正かつ安定的な収集運搬を行う。	名称	単位	
	ア 故障発生件数	件	
	イ		

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	0	1	1	0	0	0
		実績値						
イ		目標値	0					
		実績値	0					
対象指標	ア	目標値	0	1	1	0	0	0
		実績値						
イ		目標値	0					
		実績値	0					
成果指標	ア	目標値	6	2	0	0	0	0
		実績値						
イ		目標値	0					
		実績値	0					

計画		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度	
事業費	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	2,300	12,100	8,050	2,050	2,050	2,050
	事業費計(A)	千円	2,300	12,100	8,050	2,050	2,050	2,050
人件費	正規職員従事人数	人		2	2			
	延べ業務時間	時間		50	50			
	人件費計(B)	千円	0	200	200	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,300	12,300	8,250	2,050	2,050	2,050

実績		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	一般廃棄物の処理は、市町村の自治事務であるため。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	車両の故障が多くなっており、修繕に係る経費も増加傾向にあり、収集運搬業務に支障が生じている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	環境にやさしい低燃費や低排出ガス等の低公害に配慮した車両とする。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	一般廃棄物の処理は、市町村の自治事務であり、町民の排出したごみ処理をするために必要な塵芥車両の更新は、公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 25 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業